

明治大学・川崎市 黒川地域連携協議会  
黒川地域 農と環境を活かしたまちづくり実施計画

平成 29 年度の取り組みについて

平成 29 年度 全体スケジュール .....	1
（1）農産物等研究専門部会 .....	4
（2）地域活性化検討専門部会 .....	15
（3）里地里山保全利活用専門部会 .....	31



明治大学・川崎市 黒川地域連携協議会

黒川地域 農と環境を活かしたまちづくり 平成29年度 全体スケジュール

専門部会 (実施方針)	No	実施項目	概要	実施箇所	実施体制(案)	実施時期	スケジュール												備考	
							6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
協議会等	1	協議会				年2回			● 8/24							● 3/22				
	2	専門部会				年2回 × 3部会			↔ 部会ごとに開催 7月～8月							↔ 部会ごとに開催 2月				
	3	地元意見交換会		黒川公会堂		年2回	● 6/29							● 1/18						
	4	その他・イベント等								11/11 収穫祭 ●	● 11/25 しんゆりマルシェ ●		● 11/19 JA農業まつり ●							
地元農産物の販売促進 農産物等研究専門部会	農1	大学と農家の意見交換会の開催	大学と地元農業者の相互の取組みに関する情報交換を行い、今後の黒川地域の野菜づくり等への連携につなげる。	明治大学 黒川農場	主催：川崎市農地課 協力：明治大学 対象：地元農業者等	H29年度中														
	農2	アスパラガスの新たな栽培方法「採りっきり栽培」の実施（地域連携による農特産物づくりの検討等）	新規ホーラーを使用し、一作で採りきる「採りっきり栽培」の展示ほ場を作り、栽培講習会を行うなどし、新たな特産物・収穫体験としての可能性を検討する。	黒川地区	主催：明治大学 事務局：川崎市農地課 対象：地元農業者等	H28年12月～H29年度	4月 巡回検討会 ●	6/6 病害虫講習会 ●	ほ場巡回指導 ●					12/11 栽培講習会 ●		3/12 収穫物講習会 ●				
	農3	農産物に関する講習会の開催	品種比較、土づくり、防除等栽培に役立つ講習会を、大学と連携して開催する。	明治大学 黒川農場	主催：川崎市農地課 協力：明治大学 対象：地元農業者等	H29年度中								栽培講習会と同時開催 ●						
	農4	地元農業者との農産加工品等に関する検討	地元農業者等を対象に、農産加工品開発及び販売に向け、意見交換会や講習会等を行う。	明治大学 黒川農場	主催：川崎市農地課 協力：神奈川県、セレスモス 対象：地元農業者等	H29年度中								11/11 収穫祭にて加工品の販売 ●		2/22 研修会 ●				
	農5	黒川野菜・果物等のPR（農家による黒川野菜の直売の実施）	明治大学黒川農場の収穫祭等で、地元農業者が連携して野菜を販売し、黒川産の農産物のPRを行う。	明治大学 黒川農場	主催：地元農業者 協力：明治大学 対象：明治大学黒川農場収穫祭来場者	H29年 11月11日 (収穫祭)								収穫祭にて野菜等の販売 ●						
農や里山を体感するイベントの実施・PR 地域活性化検討専門部会	黒川地域の認知促進	地1	サイン・散策マップの検討・試行	散策等の適切な誘導、地域の紹介、マナーアップなども含めたサインの検討・試行を行う。 (里地里山保全活用専門部会と連携)	黒川地区 (黒川駅～明治大学黒川農場間)	主催：和光大学 制作：和光大学生・卒業生 協力：地元農業者、明治大学、小田急電鉄、セレスモス 事務局：麻生区役所	H29年 11月										調整・制作 ●	設置 ●	評価、方針検討 ●	
		地2	里山景観づくりの検討・試行	黒川地域の景観向上や来訪者を楽しませるため、緑地や農地に菜の花等季節の草花を植える「里山の景観づくり」の検討を行う。	黒川海道特別緑地保全地区等	主催：地元農業者（黒川はるひ野管理組合、黒川緑地管理協議会など）、川崎市みどりの協働推進課	H29年度												調整 検討 ●	
		地3	HP等による取り組み紹介とイベントPR	農と環境のまちづくりの取り組みを積極的にPRするため、コンテンツやPR媒体の充実を行う。	—	担当：麻生区役所	通年												随時情報発信 ●	収穫祭来場者アンケート ●

専門部会 (実施方針)	No	実施項目	概要	実施箇所	実施体制(案)	実施時期	スケジュール										備考	
							6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
農や里山を 活性化 検討 専門部会 PR	農と地域環境 の体感	地4 グリーンツーリズム	【トマト&ブルーベリー収穫体験の実施】 市民の方に農産物の収穫体験と、とりたててを 食べる食農体験イベントを実施	明治大学 黒川農場、 市の農地	主催：麻生区役所 協力：明治大学 対象：市内の20～30代の男女	H29年 7月22日	調整	7/22 募集	アンケート集計分析									
			【ダイコンの収穫体験と加工調理体験】 市民の方を対象にダイコンの収穫体験を実施し、 明治大学黒川農場で加工調理までを体験 できるイベントにする。	黒川農地、 明治大学黒 川農場	主催：麻生区役所 協力：地元農業者 明治大学 対象：市内の小学生と保護者	H29年 12月23日						調整・検討	12/23 募集	アンケート集計分析				
	新たな魅力の 発見・創造	地5 <地域農産物等の活用> 菜の花プロジェクト	菜の花の栽培から菜種油の搾取を行い、菜種 油を活用したスイーツづくり及び販売を実施	栽培：区内 各所 販売：黒川 農場	主催：明治大学教員と学生、地 元農業者、かえるプロジェクト (市民団体)、地元店舗 協力：麻生区役所	H29年 11月11日 (収穫 祭)			プロジェクトの実施									
		地6 里山アート制作と展示	【里山アートサンボ】 地域内の農と里山環境を活かした里山アート 展示を実施 ・アーティストによる作品展示 ・里山アートをめぐるツアー	黒川地域	主催：和光大学 制作：和光大学生・卒業生 協力：地元農業者、明治大学、 小田急電鉄 事務局：麻生区役所	H29年 11月			調整・制作									
里地 里山 保全 活用 専門部会	里地里山の 体験・利活用	里1 <里山の利活用> 竹あんどんづくり	黒川地域の緑地の竹を活用し、地元小学生と ともに、竹あんどんづくりを実施 将来的に地域のお祭りやイベント利用も想定	・黒川地内緑 地 ・農業用管理 倉庫	主催：川崎市みどりの協働推進 課 協力：地元農業者、明治大学 対象：地元小・中学生	H29年 11月11日 (収穫 祭)					11月上旬 竹の切り出し							
	里地里山の 保全管理	里2 <里山の保全管理> 里山保全活動体験	里山での保全活動体験(草刈りや竹伐りな ど)を行い、里山の保全活動の担い手づくり につなげるイベントを検討	黒川よこみ ね緑地	主催：川崎市みどりの協働推進 課 協力：地元農業者、明治大学 対象：地元住民	H29年度												2/10 実施



## **(1) 農産物等研究専門部会**

**平成 29 年度**

### **農産物等研究専門部会の取組み事項**

**農 1 -大学と農家の意見交換会の開催**

**農 2-アスパラガスの新たな栽培方法「採りつきり栽培」の実施(地域連携による農産物づくりの検討等)**

**農 3-農産物に関する講習会の開催**

**農 4-地元農業者との農産物加工品等に関する研究**

**農 5-黒川野菜・果実等の PR (農家による黒川野菜の直売の実施)**

## 農-1 大学と農家の意見交換会（地域連携による農産物づくりの検討等）

### ■ 計画概要

概要・目的	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元農業者を対象に、明治大学黒川農場の見学会を実施し、大学の教職員に施設や大学の取り組み、研究内容等について紹介を行う。</li> <li>・大学と地元農業者の相互の取り組みに関する情報交換を行い、今後の黒川地域の野菜づくり等への連携につなげる。</li> </ul>
	目的	<p>【地域交流】明治大学黒川農場での取り組み等を紹介してもらう見学会を実施し、地元農業者と大学関係者の交流を深める。</p> <p>【地域連携の強化】黒川産の農産物の販売促進のため、地元農業者と大学が新規農産物や郷土農産物の栽培方法等について情報交換する機会を設け、地域連携の体制を強化していく。</p>
実施体制、対象者等		<p>対 象：地元農業者、明治大学</p> <p>事務局：川崎市農地課</p>
実施内容	実施予定日	未定
	実施場所	明治大学黒川農場
	周知・PR	—
	内容	<p>①明治大学黒川農場の施設紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・黒川農場の施設を紹介。</li> </ul> <p>②研究活動内容や研究成果の紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・黒川農場で行っている研究や取り組みの紹介</li> </ul> <p>③明治大学教員と地元農業者による意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の、農産物等の生産に関する連携等について</li> </ul>
	予算等	—
その他		<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も大学と農家の意見交換の場を検討してく。</li> </ul>

## 農-2 アスパラガスの新たな栽培方法「採りつきり栽培」の実施 (地域連携による農特産物づくりの検討等)

### ■ 計画概要

<b>概要・目的</b>		<p><b>概要</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規ホーラーを使用し、一作で採りきる「採りつきり栽培」の展示ほ場を作り、栽培講習会を行うなどし、新たな特産物・収穫体験としての可能性を検討する。</li> </ul> <p><b>目的</b></p> <p>【地域交流】 明治大学の研究成果を活かしながら、大学と地元農業者の交流を深める。</p> <p>【地域連携の強化】 地元農業者と大学が農産物の新たな栽培方法等について情報交換する機会を設け、地域連携の体制を強化していく。</p>
<b>実施体制、対象者等</b>		<p>対 象：地元農業者、明治大学</p> <p>事務局：川崎市農地課</p>
<b>実施内容</b>	<b>実施（予定）日</b>	<p>平成 29 年 巡回検討会 4月13日、6月6日、7月10日 8月7日、8月25日、9月26日、11月7日 実施</p> <p>平成 29 年 病害虫講習会 6月6日 実施</p> <p>平成 29 年 栽培講習会 12月11日 実施</p> <p>平成 30 年 収穫物（目揃え会）講習会 3月12日</p>
	<b>実施場所</b>	黒川地区全域（展示ほ場：黒川上地区）
	<b>周知・PR</b>	黒川生産支部回覧板
	<b>内容</b>	<p>①栽培講習会の実施</p> <p>②見本畑設置、栽培実習の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・黒川地区に見本畑を設置し、栽培を実習できる機会を設ける。</li> <li>・アスパラガスの苗を地元農業者に配布し、自ら実際に栽培管理を行う。</li> </ul>
	<b>予算等</b>	—
<b>その他</b>		—



## ■実施結果

<b>実施概要</b>	<b>実施日時</b>	平成 29 年 4 月 13 日、6 月 6 日、7 月 10 日、8 月 7 日、8 月 25 日、9 月 26 日、11 月 7 日
	<b>実施場所</b>	黒川地区全域（展示ほ場：黒川上地区）
	<b>参加者数</b>	
<b>実施状況 (写真等)</b>	<p>〔明大農学部 元木悟准教授、川崎市都市農業振興センター職員対応〕</p> <p>平成 29 年 4 月 13 日 生育状況を確認。肥培管理・防除等を指導</p> <p>平成 29 年 6 月 6 日 生育状況を確認。肥培管理・防除等を指導</p> <p>平成 29 年 7 月 10 日 生育状況を確認。肥培管理・防除等を指導</p> <p>平成 29 年 8 月 7 日 生育状況を確認。肥培管理・防除等を指導</p> <p>平成 29 年 8 月 25 日 生育状況を確認。肥培管理・防除等を指導</p> <p>平成 29 年 9 月 26 日 生育状況を確認。肥培管理・防除等を指導</p> <p>平成 29 年 11 月 7 日 台風の影響を確認。対応を指導</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">   </div>	
<b>主催者や参加者の声 (主な意見、感想)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10 月の台風の後、他作物への対応が忙しく、アスパラガスの防除が遅れ病気が出てしまった。</li> <li>・ 基準とされる畝間で定植したが、予想以上に生育が旺盛だったので、次作は広げたい。</li> <li>・ 次作は栽培面積を広げたい。</li> <li>・ 次作の栽培は見合わせる。</li> <li>・ 次作は色々な品種を栽培し、品種特性、収量等を比較したい</li> </ul>	
<b>評価と今後の進め方 等 (専門部会での検討事項)</b>	今年 3 月～4 月の収穫に向けて技術指導を行う。次期栽培株数は今期より 1000 株増加。次年度以降の技術指導については要検討。	
<b>その他</b>	黒川生産支部との共同開催	

## 農-3 農産物に関する講習会の開催

### ■ 計画概要

<b>概要・目的</b>		<p><b>概要</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・品種比較、土づくり、防除等栽培に役立つ講習会を、大学と連携して開催する。</li> </ul> <p><b>目的</b></p> <p>【地域交流】 明治大学の研究成果を活かしながら、大学と地元農業者の交流を深める。</p> <p>【環境保全】 農薬を効果的に使う方法を学ぶことで、環境にやさしい農業の実現を目指す。</p>
<b>実施体制、対象者等</b>		<p>対 象：地元農業者、明治大学</p> <p>事務局：川崎市農地課</p>
<b>実施内容</b>	<b>実施予定日</b>	平成 29 年 6 月 6 日、12 月 11 日 実施 平成 30 年 3 月（予定）
	<b>実施場所</b>	黒川公会堂
	<b>周知・PR</b>	黒川生産支部回覧板
	<b>内容</b>	①講習会の開催
	<b>予算等</b>	—
<b>その他</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も内容を検討して、講習会の実施を検討する。</li> </ul>

## ■実施結果

<b>実施概要</b>	<b>実施日時</b>	平成 29 年 6 月 6 日、12 月 11 日
	<b>実施場所</b>	黒川公会堂
	<b>参加者数</b>	6 月 6 日 25 人    12 月 11 日 29 名
<b>実施状況 (写真等)</b>	<p>平成 29 年 6 月 6 日    病害虫防除講習会            (黒川農業者 15 人、関係者 10 人参加)            講師 元木悟(明大農学部准教授)、大学院学生            川崎智弘(種苗会社担当)、            鈴木仁(生分解性ネットメーカー担当)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	
	<p>平成 29 年 12 月 11 日    栽培講習会            (黒川農業者 16 人、関係者 13 人参加)            講師 元木悟(明大農学部准教授)、大学院学生            川崎智弘(種苗会社担当)、            田中俊光(商事会社担当)            矢崎友嗣(明大農学部専任講師)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	
<b>主催者や参加者の声 (主な意見、感想)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病害虫の特定、対応方法等を知ることができた。</li> <li>・台風の後の対応の大切さを学ぶことができた。</li> <li>・予想以上に多肥栽培しても大丈夫なことを確認できた。</li> <li>・いろいろな販売方法があることを知ることができた。</li> </ul>	
<b>評価と今後の進め方 等(専門部会での検討事項)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も内容を検討して、講習会の実施を検討する。</li> </ul>	
<b>その他</b>	—	

## 農-4 地元農業者との農産加工品等に関する検討

### ■ 計画概要

<b>概要・目的</b>		<p><b>概要</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元農業者等を対象に、農産加工品開発及び販売に向け、意見交換会や講習会等を行う。</li> <li>・黒川地域の加工品を PR する。</li> </ul> <p><b>目的</b></p> <p>【地域交流】 明治大学の研究成果を活かしながら、大学と地元農業者の交流を深める。</p> <p>【黒川産商品開発】 黒川地域の活性化に向けて、黒川産の農産加工品の開発を検討する。</p>
<b>実施体制、対象者等</b>		<p>対象：地元農業者、明治大学  協力：神奈川県、セレサモス  事務局：川崎市農地課</p>
<b>実施内容</b>	<b>実施予定日</b>	11月11日（土）収穫祭 加工品のPR
	<b>実施場所</b>	明治大学黒川農場
	<b>周知・PR</b>	—
	<b>内容</b>	<p>農産物の加工品について全国的に優れた技術を持っている明治大学黒川農場の客員教授である小清水先生と地元農業者との意見交換を実施する。また、黒川産野菜で作った加工品について、セレサモスと連携しながら収穫祭でPRする。</p> <p>①現在の黒川産の農産加工品について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・黒川産の農産加工品の現状や課題等に関する意見交換やPRの実施。</li> </ul> <p>②今後の開発の可能性やメニューについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の農産物加工品の開発の可能性や、やってみたいメニューについて意見交換し、試作の検討。</li> </ul> <p>③今後について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の進め方等に関する意見交換</li> </ul>
	<b>予算等</b>	—
<b>その他</b>		—

## ■実施結果

<b>実施概要</b>	<b>実施日時</b>	平成 29 年 11 月 11 日
	<b>実施場所</b>	明治大学黒川農場
	<b>参加者数</b>	—
<b>実施状況 (写真等)</b>	<p>平成 29 年 11 月 11 日に開催された明治大学黒川農場収穫祭にて、ジャム等の販売を通して、農産加工品の P R を行った。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>■農産加工品の種類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・うめぼし</li> <li>・ジャム（梨、イチゴ、紅玉、ゆず、カシス、イチジク etc）</li> </ul>	
<b>主催者や参加者の声 (主な意見、感想)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「セレスモス」と協力し販売を行い、加工品の P R ができたと感じる。</li> <li>・加工品の販売は、パン類の影に隠れてしまったようだ。</li> <li>・黒川農場も加工品を販売していた。両者がともに P R できればより良いと感じた。</li> </ul>	
<b>評価と今後の進め方 等（専門部会での検討事項）</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・加工品の販売については工夫を要する。</li> </ul>	
<b>その他</b>	<p>〔ふるさとの生活技術指導士の研修会〕（場所：明大黒川農場・食品加工室） ユズカードの作成等</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	

## 農-5 黒川野菜・果物等のPR（農家による黒川野菜の直売の実施）

### ■ 計画概要

<p>概要・目的</p>	<p><b>概要</b></p> <p>・ 明治大学黒川農場の収穫祭で、大学と地元農業者が連携して野菜を販売し、黒川産の農産物のPRを行う。</p> <p><b>目的</b></p> <p>【黒川農産物のPR】黒川地域の活性化に向けて、黒川産の新鮮な農産物をPRし、販売促進につなげる。</p> <p>【地域交流】農家と直接お話しをしながら、野菜を買いたいという意見が前回の収穫祭ででていたため、地元農業者が直接販売する機会を創ることで、市民と地元農業者との交流を図る。</p>													
<p>実施体制、対象者等</p>	<p>主催：地元農業者  協力：明治大学  対象：明治大学黒川農場収穫祭の来場者  事務局：川崎市農地課</p>													
<p>実施内容</p>	<p><b>実施予定日</b> 平成 29 年 11 月 11 日（土）収穫祭</p>													
	<p><b>実施場所</b> 明治大学黒川農場</p>													
	<p><b>周知・PR</b></p> <p>・ 市政だより、HP等  ・ 明治大学収穫祭告知チラシ、HP等  ・ HP等</p>													
	<p><b>内容</b></p> <p>収穫祭にて「農家さんの黒川産農産物の直売所」として、地元農業者による来場者への直接販売</p> <p>■ 農産物の種類（案）昨年度実績</p> <table border="0"> <tr> <td>・ダイコン</td> <td>・サトイモ</td> </tr> <tr> <td>・キュウリ</td> <td>・カキ</td> </tr> <tr> <td>・ピーマン</td> <td>・本ユズ</td> </tr> <tr> <td>・万願寺トウガラシ</td> <td>・キウイフルーツ</td> </tr> <tr> <td>・甘長トウガラシ</td> <td>・たまご</td> </tr> <tr> <td>・コマツナ</td> <td>・お米</td> </tr> <tr> <td>・ハクサイのぬき菜</td> <td></td> </tr> </table> <p>（平成 27 年度：14 品目 660 点）  （平成 28 年度：13 品目 300 点以上）</p>	・ダイコン	・サトイモ	・キュウリ	・カキ	・ピーマン	・本ユズ	・万願寺トウガラシ	・キウイフルーツ	・甘長トウガラシ	・たまご	・コマツナ	・お米	・ハクサイのぬき菜
・ダイコン	・サトイモ													
・キュウリ	・カキ													
・ピーマン	・本ユズ													
・万願寺トウガラシ	・キウイフルーツ													
・甘長トウガラシ	・たまご													
・コマツナ	・お米													
・ハクサイのぬき菜														
<p><b>予算等</b></p> <p>－</p>														
<p>その他</p>	<p>－</p>													



## ■実施結果

実施概要	実施日時	平成 29 年 11 月 11 日
	実施場所	明治大学黒川農場
	参加者数	7人(地元農業者 5 人、都市農業振興センター農地課職員 2 人)
実施状況 (写真等)	<p>平成 29 年 11 月 11 日に開催された明治大学黒川農場収穫祭にて、「農家さんの黒川産農産物の直売所」として、地元農業者による来場者への直接販売をした。</p> <p>収穫祭来場者 1,786 人（前年度 1,761 人）前年比 101%</p>	
	 <p>■農産物の種類（平成 29 年度：12 品目 250 点以上）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大根</li> <li>・かぶ</li> <li>・きゅうり</li> <li>・原木しいたけ</li> <li>・ピーマン</li> <li>・里芋</li> <li>・ブロッコリー</li> <li>・次郎柿</li> <li>・本ゆず</li> <li>・キウイフルーツ</li> <li>・たまご</li> <li>・サツマ芋</li> </ul>	
主催者や参加者の声 (主な意見、感想)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・台風の影響で野菜の数が少なかった。</li> <li>・農場内の収穫体験の野菜と重複が見られた。</li> <li>・コンサートが始まると、場内来場者は少なくなった。終了後、ほ場側階段から下りるような案内があると、販売テント前を通過するようになり、よりPRにつながるのではないかと感じた。</li> <li>・3時以降に来場者数が極端に減り、販売に苦労した。</li> </ul>	
評価と今後の進め方 等（専門部会での検討事項）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回で4回目の参加。今後も継続して参加することで、黒川産の新鮮な農産物をPRし、販売促進につなげる。</li> </ul>	
その他	—	





## **(2) 地域活性化検討専門部会**

**平成 29 年度**

### **地域活性化検討専門部会の取組み事項**

**地 1 -サイン・散策マップの検討・試行**

**地 2-里山景観づくりの検討・試行**

**地 3-HP 等による取り組み紹介とイベント PR**

**地 4-グリーンツーリズム**

**地 5- <地域農産物等の活用> 菜の花プロジェクト**

**地 6-里山アート制作と展示**

## 地-1 サイン・散策マップの検討・試行

### ■計画概要

<p><b>概要・目的</b></p>	<p><b>概要</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>散策等の適切な誘導、地域の紹介、マナーアップなども含めたサインの検討・試行を行う。(里地里山保全利活用専門部会と連携)</li> </ul> <p><b>目的</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>【散策環境の向上】来訪者が快適に散策できたり、目的地へ円滑にたどりつける環境を確保すること</li> <li>【マナーアップ】ゴミのポイ捨てや農地の無断立ち入りなど注意喚起をして、来訪者のマナー向上を促すこと</li> <li>【地場材の活用】黒川地域の竹や樹木などの利活用を促す。</li> </ul>
<p><b>実施体制、対象者等</b></p>	<p>主 催：和光大学（制 作：和光大学教員と学生）          協 力：地元農業者、小田急電鉄、セレスモス、黒川宮農団地管理組合（農業用倉庫）          事務局：麻生区役所          対象者：黒川地域の来訪者</p>
<p><b>実施内容</b></p>	<p><b>実施予定日</b> 平成 29 年 11 月 10 日（金）～11 月 19 日（日）</p>
	<p><b>実施場所</b> 黒川駅から明治大学黒川農場への誘導          &lt;黒川駅～汁守神社～セレスモス～農業用倉庫～広町緑地～明治大学黒川農場&gt;</p>
	<p><b>周知・PR</b> 散策マップの配布（黒川駅、セレスモス、町会回覧等）</p>
	<p><b>内容</b></p> <p>①サインの設置          サインの制作に当たっては、里地里山保全利活用専門部会とも連携していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>総合案内サイン（黒川駅から明治大学黒川農場までの全体マップ）</li> <li>誘導サイン（散策ルートの誘導のためのサイン）</li> <li>位置サイン（里山アートの紹介サイン）</li> </ul> <p>②散策マップ          ・「農と環境を活かしたまちづくり」の取り組みの PR や里山アートの設置場所の紹介なども併せて、暫定版の散策マップを配布する。</p>
	<p><b>予算等</b> サイン、散策マップの制作費</p>
<p><b>その他</b></p>	<p>—</p>

## ■実施結果

実施概要	実施日時	平成 29 年 11 月 10 日 (金) ～11 月 19 日 (日)
	実施場所	黒川駅から明治大学黒川農場への誘導 <黒川駅～セレスモス～農業用倉庫～広町緑地～明治大学黒川農場>
	参加者数	アート鑑賞者：約 1,000 名 (参考：収穫祭来場者 1,786 名、パンフレット配布数等より推測)
実施状況 (写真等)	①総合案内 (黒川駅前)	②里山アート作品の紹介
		
	③誘導・注意喚起サイン (黒川駅前～明治大学黒川農場周辺)	
		
	④散策ルートマップ (2,000 部)	
主催者や参加者の声 (主な意見、感想)	・ 誘導サインは、歩くモチベーションにもなるとの意見があった。	
評価と今後の進め方 等 (専門部会での検討事項)	・ イベント実施の看板に、来訪者のみならず地元の方も足を止める人が多く見受けられた。 ・ 恒常的なサイン設置の必要性の検討。	
その他	-	

## 地-2 里山景観づくりの検討・試行

### ■ 計画概要

<b>概要・目的</b>		<p><b>概要</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・黒川地域の景観向上や来訪者を楽しませるため、緑地や農地に菜の花等季節の草花を植える「里山の景観づくり」の検討・試行を行う。</li> </ul> <p><b>目的</b></p> <p>【散策環境の向上】来訪者が黒川の自然を楽しみながら散策できる景観を形成する。</p> <p>【認知促進】里山環境に適した花景観を創出することで、黒川の新たな魅力として PR し、都市の中で貴重な環境が残っている現状を多くの人に伝える。</p>
<b>実施体制、対象者等</b>		<p>協力：地元農業者等</p> <p>対象者：黒川地域の来訪者</p>
<b>実施内容</b>	<b>実施予定日</b>	未定
	<b>実施場所</b>	黒川海道特別緑地保全地区ほか 黒川地域
	<b>周知・PR</b>	—
	<b>内容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・里山の風景と調和した花の景観を形成するため、農作業への影響を考慮しつつ、実施を検討する。</li> </ul>
	<b>予算等</b>	—
<b>その他</b>		—



## 地-3 HP 等による取り組み紹介とイベントPR

### ■ 計画概要

概要・目的		<b>概要</b> ・農と環境のまちづくりの取り組みを積極的にPRするため、コンテンツやPR媒体の充実 ・ホームページの更新充実、収穫祭時での紹介パネルの作成、各種取り組みでのアンケートを実施  <b>目的</b> 【取り組みのPR・情報発信】 「農と環境を活かしたまちづくり」に関連した取り組みのPRや明治大学・川崎市 黒川地域連携協議会、各専門部会の審議内容などの情報を発信し、市民に周知する。 【担い手づくり】 「農と環境を活かしたまちづくり」の取り組みやイベント等の参加募集、実施後の活動報告などを行い、取り組みに賛同し、活動に協力してくれる担い手づくりにつなげる。
		担当：麻生区役所 アンケート対象者：収穫祭来場者
実施内容	実施予定日	収穫祭でのパネル展示・アンケート：平成29年11月11日（土） ホームページ：随時更新
	実施場所	パネル展示・アンケート：明治大学黒川農場 本館1階会議室
	周知・PR	麻生区ホームページ（インターネット）
	内容	①取り組みの紹介とPR 「農と環境を活かしたまちづくり」に関連した取り組みのPRや明治大学・川崎市 黒川地域連携協議会、各専門部会の審議内容などの情報を発信し、市民に周知する。 ②イベントの参加募集と活動報告 「農と環境を活かしたまちづくり」に関連したイベント等の参加募集、実施後の活動報告などを行う。 ③イベントアンケート調査 来場者に向け、農と環境を活かしたまちづくりに関するアンケート調査を行う
	予算等	アンケート印刷費、パネル印刷費、アンケート回答者へのノベルティ代
その他		-

## ■実施結果

実施概要	実施日時	収穫祭でのパネル展示・アンケート：平成 29 年 11 月 11 日（土） ホームページ：随時更新
	実施場所	パネル展示・アンケート：明治大学黒川農場
	参加者数	収穫祭アンケート 183 件（昨年 149 件）
実施状況 (写真等)	<p>・収穫祭におけるパネル展示、アンケートを行った。</p>   <p>・黒川の風景を用いたノベルティグッズを作成し、アンケート謝礼として配布した。</p>  <p>・麻生区ホームページにおいて「農と環境を活かしたまちづくり」として情報を発信した。</p> 	
主催者や参加者の声 (主な意見、感想)	<p>・竹あんどんについては約 7 割が、参加したい、興味がある等と回答。</p> <p>・美術展示については約 8 割が、鑑賞したい、興味がある等と回答。</p>	
評価と今後の進め方等 (専門部会での検討事項)	<p>・アンケート結果から、農と環境の取り組みの認知度が 26.8%と、HP 等の周知により認知度が向上してきた。(昨年度 22.8%)</p> <p>・引き続き様々な広報媒体を活用した取り組みの周知に努める。</p>	
その他	—	



## 地-4-1 <グリーンツーリズム>

### トマト&ブルーベリー収穫体験の実施

#### ■ 計画概要

概要・目的		<b>概要</b> ・20～30代男女のモニターを募集し、トマトとブルーベリーの収穫体験と、とりたてを食べる食農体験イベントを実施
		<b>目的</b> 【農体験のPR】 黒川産の野菜や果物のPR。参加者に農業を楽しみ、興味関心を深めてもらい、黒川や農業を身近に感じてもらうきっかけとする。 【参加者以外へのPR】 報道取材やSNSによる発信により、参加者以外へも幅広い麻生区の農業についての周知を図る。 【ニーズ調査】 若い世代の農業についてのニーズや活性化のための意見をいただき、今後の取り組みの参考にする。
実施体制、対象者等		主催：麻生区役所 協力：明治大学黒川農場、セレサモス、川崎市農業振興センター農地課 対象者：川崎市在住・在学の20～30代の男女（モニターとして、当日及び後日送付のアンケートにご回答いただける方）
実施内容	実施予定日	平成29年7月22日（土） 9：30～13：30 9:20 黒川駅南口集合
	実施場所	・ブルーベリー収穫体験：川崎市が借りているブルーベリー畑 ・トマトの収穫体験&農場見学：明治大学黒川農場 ・座談会&アンケート調査等：明治大学黒川農場
	周知・PR	・麻生区ホームページ内での告知 ・タウンニュース掲載 ・チラシの配布（イオン掲示板、食品衛生協会経由飲食店舗、区役所・市民館ラックなど）
	内容	①収穫体験 ・ブルーベリーの収穫 ・トマトの収穫 ②明治大学黒川農場の見学 ・参加者に明治大学黒川農場を見学してもらう。 ③座談会とアンケート調査 ・収穫体験や広報についてなど、今後の様々な取り組みに対するニーズや改善点などの意見をいただき、今後の取り組みの参考にする。
	予算等	参加費無料
その他		-



## ■実施結果

実施概要	実施日時	平成 29 年 7 月 22 日 (土) 9:30~13:30
	実施場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブルーベリー収穫体験：川崎市が借りているブルーベリー畑</li> <li>・トマトの収穫体験&amp;農場見学：明治大学黒川農場</li> <li>・座談会&amp;アンケート等：明治大学黒川農場</li> </ul>
	参加者数	14 名 (申込：22 名、欠席連絡有 3 名、連絡なし 5 名)
実施状況 (写真等)	<p>9:30 黒川駅南口</p> <p>9:50 ブルーベリー畑</p> <p>10:10 明治大学黒川農場到着 ・農場見学 ・トマトの収穫体験</p> <p>12:00 黒川農場本館 2 階 ・座談会 ・アンケート記入</p> <p>13:20 セレサモスにて解散</p>	   
主催者や参加者の声 (主な意見、感想)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・麻生区にこんな取組があるとは知らなかった。</li> <li>・収穫体験は、よい経験になった。</li> <li>・区内に農地があることが分かったり、農場に入ることができて、嬉しい驚きだった。</li> <li>・20~30代が対象だったので、1人でも参加しやすかった。</li> </ul>	
評価と今後の進め方 等 (専門部会での検討事項)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収穫できる量が多く、参加者の満足度が高かった。また、座談会を実施したことで参加者同士の交流が図れた。</li> <li>・SNS やかわさきイベントアプリ等を活用した告知方法の検討。</li> </ul>	
その他	-	

## 地-4-2 <グリーンツーリズム>

### ダイコンの収穫体験とピクルスづくり

#### ■ 計画概要

<b>概要・目的</b>		<p><b>概要</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市民の方を対象にダイコンの収穫体験を実施し、食品の加工までを通して体験し、農への興味・関心を深める。</li> </ul> <p><b>目的</b></p> <p>【農体験のPR】</p> <p>黒川産の野菜や果物のPR。参加者に農業を楽しみ、興味関心を深めてもらい、黒川や農業を身近に感じてもらうきっかけとする。</p>
<b>実施体制、対象者等</b>		<p>主催：麻生区役所</p> <p>協力：地元農業者、明治大学黒川農場</p> <p>対象者：川崎市在住・在学・在勤の小学生とその保護者（1組2人）</p>
<b>実施内容</b>	<b>実施予定日</b>	12月23日（土）
	<b>実施場所</b>	<p>収穫体験：黒川地域内の畑</p> <p>加工・試食：明治大学黒川農場</p>
	<b>周知・PR</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>麻生区ホームページ内での告知</li> <li>チラシの配布（イオン掲示板、食品衛生協会経由飲食店舗掲示、区役所・市民館ラックなど）</li> </ul>
	<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>ダイコンの収穫体験</li> <li>明治大学黒川農場の小清水客員教授による、加工品（ピクルス）づくりと試食</li> </ol>
	<b>予算等</b>	参加費：400円
<b>その他</b>		

## ■実施結果



実施概要	実施日時	平成 29 年 12 月 23 日 (土) 9:20~12:15
	実施場所	収穫体験：黒川地域内の畑 加工・試食：明治大学黒川農場
	参加者数	26名 (申込：30名、欠席連絡有2名、連絡なし2名)
実施状況 (写真等)	<div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid orange; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;">9:20 農業用管理倉庫前</div> <p>▼</p> <div style="border: 1px solid orange; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;">9:45 収穫体験</div> <p>▼</p> <div style="border: 1px solid orange; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;">10:35 ピクルスづくり・説明 11:45 旬の味覚の試食</div> <p>▼</p> <div style="border: 1px solid orange; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;">12:00 黒川農場本館 2 階 ・アンケート記入</div> <p>▼</p> <div style="border: 1px solid orange; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;">12:15 黒川農場にて解散</div> </div>	  
主催者や参加者の声 (主な意見、感想)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ダイコン収穫と、明治大学の見学までできてとても有意義だった。</li> <li>・楽しい思い出がつくれてよかった。ピクルスの完成も楽しみです。</li> </ul>	
評価と今後の進め方 等 (専門部会での検討事項)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートでは、全員が「満足」「ほぼ満足」と回答し、収穫体験、加工食品づくりとともに、参加者の満足度が高かった。</li> </ul>	
その他	-	

## 地-5 <地域農産物等の活用>菜の花プロジェクト

### ■ 計画概要

<p style="text-align: center;"><b>概要・目的</b></p>	<p><u>菜の花プロジェクトの概要</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・菜の花プロジェクトは、「農」「地域交流」「循環型資源」を念頭にモデル的な取り組みの1つとして、菜の花を栽培し、その油の利用と、廃油の資源化によるバイオマス資源の地域循環を目指している。</li> <li>・平成 26 年度から明治大学黒川農場の協力により圃場の一部（約 2a）にナタネを播種、収穫、菜種油を製造している。平成 29 年度も継続し、6 月頃に種取り、10 月に種蒔きを予定。</li> <li>・また、製造した菜種油を使用し、麻生区内の店舗と協働開発したクッキーを、明治大学黒川農場収穫祭で販売し、活動の PR を図る。</li> </ul> <p><u>菜の花プロジェクトの目的</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・休耕地の活用や里山景観の魅力向上のため</li> <li>・地元農産物の活用した加工品開発</li> <li>・里地里山を活用して循環の仕組みを考えていくため</li> </ul>	
<p style="text-align: center;"><b>実施体制、対象者等</b></p>	<p>主催：明治大学黒川農場、地元農業者、地元店舗、かえるプロジェクト（市民団体）等 協力：麻生区役所</p>	
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; text-align: center;"><b>実施内容</b></p>	<p style="text-align: center;"><b>実施予定日</b></p>	<p>菜の花の栽培：通年 商品の販売：平成 29 年 11 月 11 日（土） 収穫祭等</p>
	<p style="text-align: center;"><b>実施場所</b></p>	<p>明治大学黒川農場</p>
	<p style="text-align: center;"><b>周知・PR</b></p>	<p>収穫祭チラシ、市政だより、町内会回覧等</p>
	<p style="text-align: center;"><b>内容</b></p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 地元店舗と協力し開発した商品（全粒粉クッキーなど）の販売による活動の PR</li> <li>② 旬の地場野菜を使用した親子料理教室の開催（3 回）</li> <li>③ 地域内資源循環への理解を深めるための環境教育プログラム・教材の作成</li> </ol>
<p style="text-align: center;"><b>予算等</b></p>	<p style="text-align: center;">-</p>	
<p style="text-align: center;"><b>その他</b></p>		

## ■実施結果

実施概要	実施日時	平成 29 年度
	実施場所	明治大学黒川農場ほか
	参加者数	—
実施状況 (写真等)	<p><b>11月11日 収穫祭 クッキー販売</b></p> <p>明治大学の収穫祭に合わせ、活動の取り組み状況の報告や地元店舗と協力し開発した商品の販売・PR を実施した。</p>	 
	<p><b>地産地消の親子料理教室</b></p> <p>7・10・1月に親子料理教室を実施した。</p>	
	<p><b>域内資源循環への理解を深めるための環境教育プログラム・教材の作成</b></p> <p>小学校環境教育プログラム・教材の作成、小学生を対象とした実験事業を実施した。</p>	
主催者や参加者の声 (主な意見、感想)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度の収穫量は約90kg、搾油量は77kg。</li> <li>・ボランティアは現在約30名</li> </ul>	
評価と今後の進め方等 (専門部会での検討事項)		
その他	—	

## 地-6 里山アート制作と展示【サトヤマアートサンポ 2017】

### ■ 計画概要

<b>概要・目的</b>		<p><b>概要</b>            地区内の農と里山環境を活かした里山アート展示を試行的に実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アーティストによる作品展示</li> <li>・里山アートをめぐるツアー</li> </ul> <p><b>目的</b>            【地場材の活用】黒川地域の竹等を活用した作品を制作する。            【地域の魅力向上】黒川地域の里山にアート作品を展示することで、黒川地域の景観や里山の魅力のPRにつなげる。</p>
<b>実施体制、対象者等</b>		主催：和光大学 制作：和光大学表現学部の学生、卒業生 協力：地元農業者、明治大学、小田急電鉄 事務局：麻生区役所
<b>実施内容</b>	<b>実施予定日</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品の展示：11月10日（金）～19日（日）</li> <li>・ツアー実施：11月11日（土）と19日（日）</li> </ul>
	<b>実施場所</b>	黒川駅から明治大学黒川農場の間
	<b>周知・PR</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・麻生区役所ホームページ内での告知</li> <li>・チラシの配布 等</li> </ul>
	<b>内容</b>	①和光大学表現学部の学生の作品 ②里山アートをめぐる散策ツアー
	<b>予算等</b>	製作費
<b>その他</b>		



## ■実施結果

実施概要	実施日時	平成 29 年 11 月 11 日 (土) ~11 月 29 日 (日)
	実施場所	黒川駅から明治大学黒川農場への誘導 〈黒川駅～セレスモス～農業用倉庫～広町緑地～明治大学黒川農場〉
	参加者数	アート鑑賞者：約 1,000 名 (参考：収穫祭来場者 1,786 名、パンフレット配布数等より推測) ツアー参加者 18 名 (昨年度 8 名)
実施状況 (写真等)	<p>●アート作品展示 (合計 11 点、アートパフォーマンス 1 回)</p>  <p>●サトヤマアートサンポ 2017 ツアー (11/11、19)</p> 	
主催者や参加者の声 (主な意見、感想)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・のんびりとした雰囲気の中、散歩とアートを楽しむことができ楽しかった。</li> <li>・里山の紅葉と作品が溶け込み、趣があり風流だった。</li> </ul>	
評価と今後の進め方 等 (専門部会での検討事項)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度と比べて、ツアー参加者も増え、アンケートも 41 人から集めることができ、8 割以上が「大変満足」「ほぼ満足」と回答。</li> <li>・地域の小学生と連携した作品作りや、汁守神社やセレスモスでの作品展示など地域に協力いただき作品の制作を行った。</li> </ul>	
その他	-	





### **(3) 里地里山保全利活用専門部会**

**平成 29 年度**

**里地里山保全利活用専門部会の**


**取組み事項**

**里 1 - <里山の利活用> 竹あんどんづくり**





**里 2 - <里山の保全管理> 里山保全活動体験**

## 里-1 <里山の利活用> 竹あんどんづくり

### ■実施概要

<b>概要・目的</b>		<p><b>概要</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・黒川地区の竹を活用し、地元小・中学生とともに、竹あんどんづくりを実施</li> <li>・将来的に地域のお祭りやイベント利用も想定</li> </ul> <p><b>目的</b></p> <p>【地場材の活用】黒川地域の緑地保全管理で伐採した竹材の活用          【地域交流】竹行燈づくりによる地元の子供との交流          【景観づくり】竹行燈を使った地域の魅力づくり</p>
<b>実施体制、対象者等</b>		<p>主催：川崎市みどりの協働推進課          協力：黒川竹行燈の会、明治大学          対象者：地元の小中学生（小学生は保護者同伴）</p>
<b>実施内容</b>	<b>実施日</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・竹行燈づくり：平成29年11月11日（土）収穫祭</li> </ul>
	<b>実施場所</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・竹の伐り出し：黒川地区内緑地</li> <li>・竹行燈づくり：農業用管理倉庫</li> </ul>
	<b>周知・PR</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・麻生区内全小学校5.6年生、はるひ野中学校1～3年生へのチラシの配布</li> <li>・区内庁舎でのチラシ配布、ポスター掲示</li> <li>・町内会掲示板のポスター掲示</li> <li>【チラシ配布】全3,594部</li> <li>・行政機関：82部</li> <li>・町会13部</li> <li>・学校：3,499部</li> </ul> 
	<b>内容</b>	<p>①竹行燈づくり（参加費無料）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元の小中学生と竹行燈を作る。（制作した竹行燈は参加者が持ち帰る。）</li> <li>（今後に向けて：制作した竹行燈を汁守神社の参道などに設置し、地域の魅力づくりにつなげていくことを検討。）</li> </ul> <p>②里地里山の保全活動に対する意向調査（保護者の方向け）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の方向けに、里地里山の保全活動への参加意向などを調査し、今後実施する保全活動体験イベントへつなげる。</li> </ul>
	<b>予算等</b>	<p>チラシ印刷費、材料費等</p>

## ■実施結果

実施概要	実施日時	平成 29 年 11 月 11 日 (土) 9:00~11:30
	実施場所	・竹の伐り出し：黒川地区内緑地 ・竹行燈づくり：農業用管理倉庫
	参加者数	子ども：6名、保護者：6名（申し込み7組、参加6組）
実施状況 (写真等)	<p>9:00 農業用倉庫集合・開会</p> <p>9:15 竹の伐り出し</p> <p>10:00 農業用管理倉庫 (制作開始)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 竹を切る</li> <li>2. ライトを入れる穴を開ける</li> <li>3. 穴を開ける絵を選ぶ</li> <li>4. ドリルで穴を開ける</li> </ol> <p>10:50 作品の鑑賞</p> <p>11:10 閉会・写真撮影</p>	   
主催者や参加者の声 (主な意見、感想)	<p>●参加者の声（保護者の声）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全てが初めてなので楽しかったです。</li> <li>・普段では体験できない貴重な時間でした。今後も是非多くの企画をお願いします</li> </ul>	
評価と今後の進め方 等（専門部会での検討事項）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度に引き続き2回目の開催のため、運営がスムーズにでき予定時刻より早めに終了となった。</li> <li>・昨年同様、参加者が少なかったため、来年度実施の際には、募集方法及び対象年齢の検討が改めて必要。</li> </ul>	
その他	—	

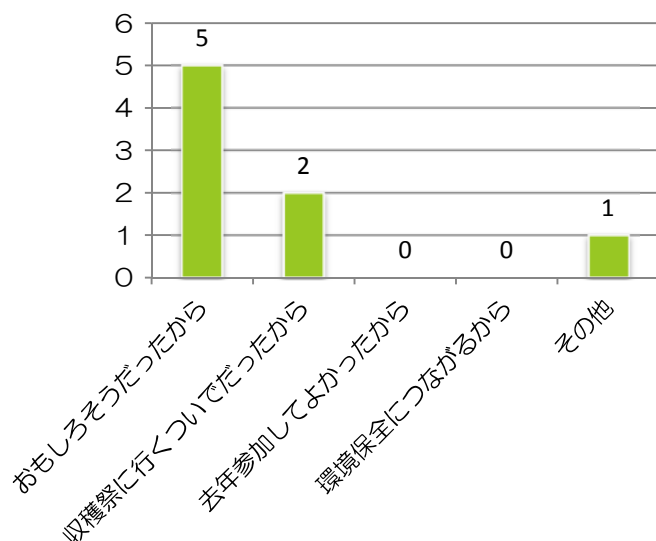
## ■アンケート結果（回答数：6件）

### Q1.竹あんどんづくりイベントに参加したきっかけはなんですか(いくつでも)

番号	項目	件数
1	おもしろそうだったから	5
2	収穫祭に行くついでだったから	2
3	去年参加してよかったから	0
4	環境保全につながるから	0
5	その他	1
0	無回答	0

#### 主な意見

- ・作ってみたかったので
- ・子どもに自然体験をさせたかったため
- ・思いがけなく、通りかかりにこの企画を知った

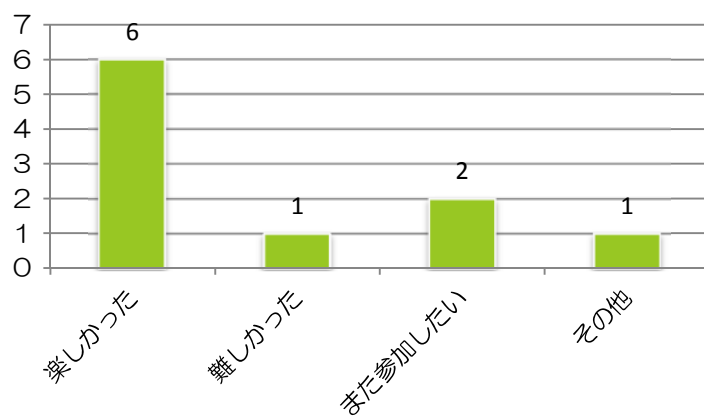


### Q2.本日の感想をお聞かせください(いくつでも)

番号	項目	件数
1	楽しかった	6
2	難しかった	1
3	また参加したい	2
4	その他	1
0	無回答	0

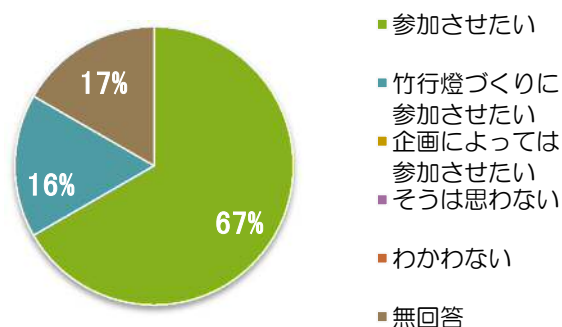
#### 主な意見

- ・全てが初めてなので楽しかったです。
- ・普段では体験できない貴重な時間でした。今後も是非多くの企画をお願いします



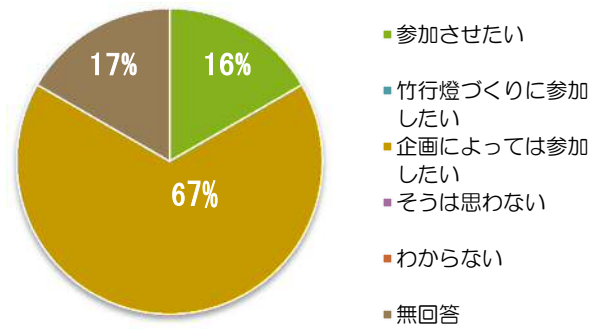
### Q3.今後、黒川で子供向けイベント企画があったら、参加させたいですか

番号	項目	件数
1	参加させたい	4
2	竹行燈づくりに参加させたい	1
3	企画によっては参加させたい	0
4	そうは思わない	0
5	わからない	0
0	無回答	1



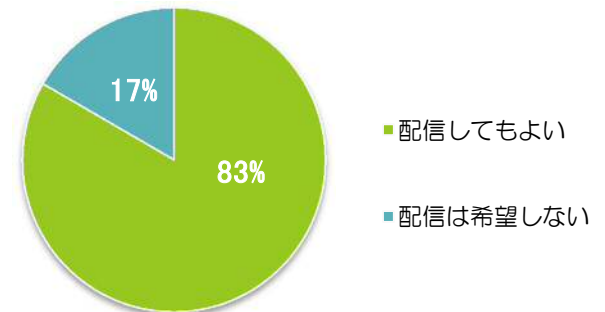
Q4. 大人向けの里山保全利活用の活動に参加してみたいですか

番号	項目	件数
1	参加させたい	1
2	竹行燈づくりに参加したい	0
3	企画によっては参加したい	4
4	そうは思わない	0
5	わからない	0
0	無回答（既に参加中）	1




Q5. 今後、今年度のイベント等の開催のお知らせを電子メールで配信して良いですか

番号	項目	件数
1	配信してもよい	5
2	配信は希望しない	1
0	無回答	0



## 里-2 里山保全活動体験

### ■実施概要

<p>概要・目的</p>	<p><b>概要</b> 里山での保全活動体験（草刈りや竹伐りなど）を行い、里山の保全活動の担い手づくりにつなげるイベントを検討</p> <p><b>目的</b> 【里地里山の保全】黒川地域の里地里山環境の保全につなげる 【担い手づくり】将来的な担い手づくりに向け、黒川地域の里地里山を保全する人材を発掘・育成していく</p>	
<p>実施体制、対象者等</p>	<p>主催：川崎市みどりの協働推進課 協力：地元農業者、川崎市公園緑地協会 対象者：地元住民、他</p>	
<p>実施内容</p>	<p><b>実施日</b></p>	<p>平成 30 年 2 月 10 日（土） 9：00～11：45</p>
	<p><b>実施場所</b></p>	<p>黒川よこみね緑地</p>
	<p><b>周知・PR</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・（里－1）竹行燈づくりに参加した保護者への呼びかけ</li> <li>・区内庁舎でのチラシ配布</li> <li>・市政だよりでの PR</li> <li>・他のボランティア活動でのチラシ配布</li> <li>・「緑と道の美術展 in 黒川」に出展した作家への呼びかけ</li> <li>・明治大学収穫祭 PR ブースでのチラシ配布</li> </ul> 
	<p><b>内容</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆主な活動内容：下草刈り（アズマネザサ等の除伐） <ul style="list-style-type: none"> <li>・里地里山の保全活動の一環として、緑地に繁茂している下草（アズマネザサ等）を刈る。</li> </ul> </li> <li>◆活動のポイント <ul style="list-style-type: none"> <li>・ササ刈りで雑木林が明るくなり、安全で生物多様性の高い里山がよみがえる。</li> <li>・散策路周辺のササを刈ることで、道幅が確保され、散策の場としての里山の利活用につながる。</li> <li>・手鎌を使ったササ刈りは誰でも参加でき、短時間でも成果が出て、達成感が得られる。</li> </ul> </li> </ul>
<p><b>予算等</b></p>	<p>チラシ印刷費等</p>	

■実施結果

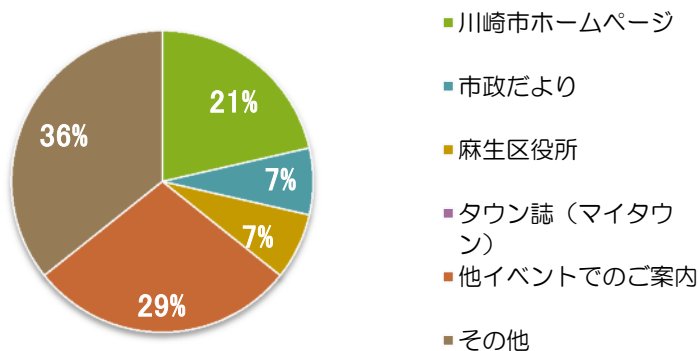
実施概要	実施日時	平成 30 年 2 月 10 日 (土) 9 : 00 ~ 11 : 30
	実施場所	黒川よこみね緑地
	参加者数	16 名 (申込 : 17 名)
実施状況 (写真等)	<p>■当日の流れ</p> <p>9 : 00 はるひ野駅集合 (受付)</p> <p>9 : 15 開会式</p> <p>9 : 30 黒川よこみね緑地 (作業開始)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 道具の配布</li> <li>2. 作業説明</li> <li>3. ササ刈り</li> </ol> <p>休憩 (15 分)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>4. 作業再開</li> <li>5. 片づけ・道具の手入れ・記念撮影</li> </ol> <p>11 : 30 閉会式・解散</p>	   
主催者や参加者の声 (主な意見、感想)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏の野菜ブルーベリー狩りの際登録したアドレスに、メールで連絡頂きました。</li> <li>・刈り終わるととても気持ちのよい展望が現れました。</li> <li>・目に見えてきれいになっていくのがわかってやりがいがあった。</li> <li>・多くの人が集まって行うことで、作業も効率的でかつ、保全の意識も多くの人に伝わると感じられた。</li> </ul>	
評価と今後の進め方等 (専門部会での検討事項)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作業の前後で活動の成果がわかりやすいため、高い満足度が得られた。</li> <li>・体力を使うイベントのため、作業前に準備運動をしたいとの声があった。</li> <li>・黒川での各イベントを体験した人からの参加者がみられたことから、地域の魅力の PR が上手く進んでいると考えられる。</li> </ul>	
その他	—	



## ■アンケート結果（回答数：14件）

### 質問1. 今回の里山保全活動（ササ刈り）体験のイベントをどこで知りましたか？

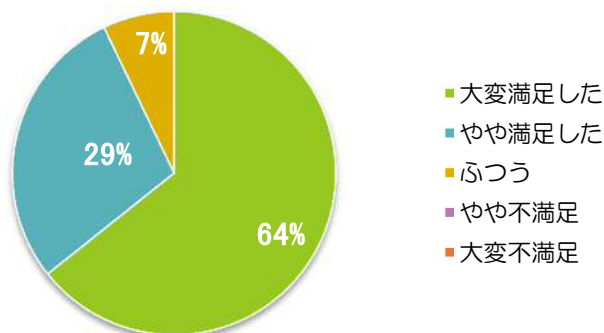
番号	項目	件数
1	川崎市ホームページ	3
2	市政だより	1
3	麻生区役所	1
4	タウン誌 （マイタウン）	0
5	他イベントでのご案内	4
6	その他	5
0	無回答	0



- ・アトリエ IZUMI からの紹介：4名
- ・夏の野菜ブルーベリー狩りの際登録したアドレスに、メールで連絡頂きました。：1名

### 質問2. 今回のイベントの満足度を教えてください。（○はひとつ）

番号	項目	件数
1	大変満足した	9
2	やや満足した	4
3	ふつう	1
4	やや不満足	0
5	大変不満足	0
0	無回答	0



### 質問3. 上記の回答理由を教えてください。

NO.	意見
1	刈り終わるととても気持ちのよい展望が現れました
2	笹山がきれいになった
3	1区画終わったので達成感があった。（見晴らしもよくなりきれいになったので。）また、いい運動になった。
4	初心者でしたので、鎌の使い方ヘルメットの被り方など素人でした。手が早くも痛いですが、よい汗をかかせて頂きました。
5	背丈まで伸びていた笹がきれいに刈られて成果が目に見えたから。
6	いい体験になったと思うので、活動前にストレッチなどをしたら？（みんなで）
7	貴重な里山がきれいになってよかった
8	目に見えてきれいになっていくのがわかってやりがいがあったから
9	初めての体験。疲れましたがやりがいがありました。
10	多くの人が集まって行くことで、作業も効率的でかつ、保全の意識も多くの人に伝わると感じられたからです。
11	初めての体験でしたが、楽しく安全に終わったので。
12	汗かいた



**質問4. 里山の利活用として、竹林整備で出た竹を活用した竹行燈(あんどん)づくり等を行っていますが、やってみたい活動などがありましたら教えてください。**

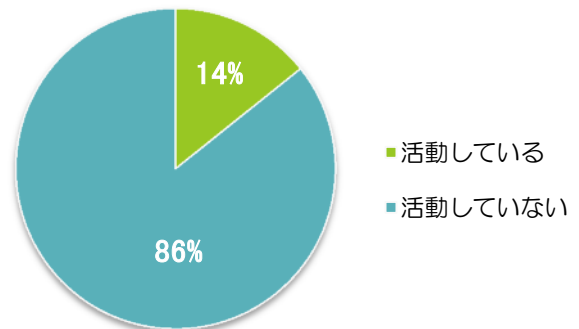
NO.	意見
1	作品展示
2	植樹
3	作るのはむずかしそうなので、展覧会があれば作品を鑑賞したい。セレスモス等に飾ってほしい。
4	今すぐには思いつかないが、里山、近隣へ自然に触れ合うものに参加したい。
5	夜の虫取り
6	林森や田畑の手伝いなど
7	どんぐりでこまや人形を作るなど。里山の自然ツアー（草花や昆虫、動物などの観察会）
8	またササ刈りしたいです。

**質問5. 現在、里山保全活動等の活動をされていますか。活動している場合は、団体名も教えてください。**

番号	項目	件数
1	活動している	2
2	活動していない	12
0	無回答	0

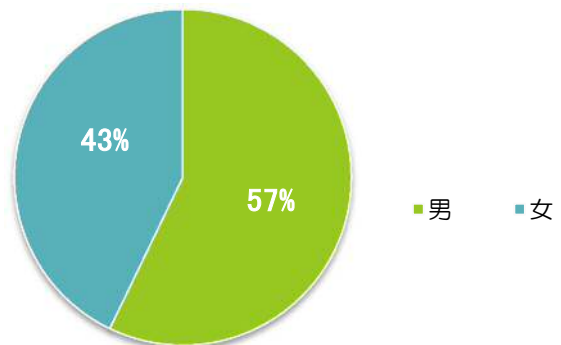
主な意見

- ・単発的に
- ・みのり塾に入る予定



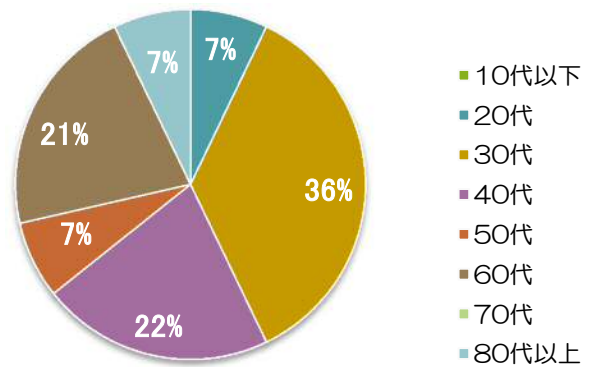
**質問6. あなたの性別を教えてください。**

番号	項目	件数
1	男	8
2	女	6
0	無回答	0



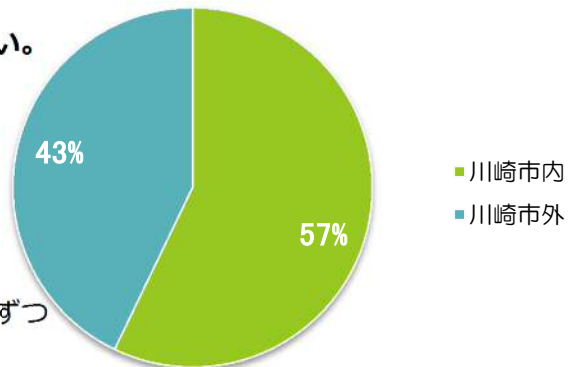
**質問7. あなたの年齢（年代）を教えてください。**

番号	項目	件数
1	10代以下	0
2	20代	1
3	30代	5
4	40代	3
5	50代	1
6	60代	3
7	70代	0
8	80代以上	1
0	無回答	0



**質問8. あなたの現在のお住まいを教えてください。**

番号	項目	件数
1	川崎市内	8
2	川崎市外	6
0	無回答	0



- ・川崎市内  
麻生区：5名、多摩区、高津区、宮前区：1名ずつ
- ・川崎市外  
相模原市：2名、町田市、国立市、台東区、池袋：1名ずつ

**質問9. 今後のイベント等のご案内をメールでお送りしてもよろしいでしょうか。**

番号	項目	件数
1	配信しても良い	10
2	配信してほしくない	2
0	無回答	2

